

新座市立第二中学校 情報教育全体計画

国(GIGA スクール構想)

「令和の日本型学校教育」
にいざ GIGA スクール NEXT5.0

学校教育目標

明朗 向上 自主・自立



目標

これまで実践してきた教育活動を新たな視点で見直し、一人一人の確かな成長を実現するため、ICT 機器を積極的に活用するなど教育活動の効率化、質の向上を目指す。

<ICT 教育推進委員会>

創造性を育む教育を推進するため、情報化の推進体制を整え「情報教育」「校務の情報化」の実現
職員 14 名＋保護者 2 名

<ICT 研修部>

教科指導における ICT 活用の推進と教員の指導力向上
全職員

ICT 推進部

校務のデジタル化の推進
①デジタル化による効率化
②学校行事のリモート化
③校内マイスターの設置

情報モラル部

情報モラル教育の推進
①情報モラル職員研修の実施
②年間指導計画の作成
③生徒、保護者の実態調査・分析
④家庭との連携
⑤校区内小学校との連携

プログラミング部

プログラミング教育の推進
①コンピュータの理解
②プログラミングと関連技術の習得
③特別な教育課程を編成
④近隣県立高校との連携

実態調査検証・学力向上研究・活用環境

全教科の取組
①AI 型教材 (Qubena) の活用
・基礎学力の定着 ・個別最適化の学習
・授業中の位置づけ ・業前学習での取組
②学習支援ソフト (ロイロノート) の活用
・「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善
③学習支援ソフト (Google Workspace) の活用
・アプリを活用したオンライン授業
・調査、分析、授業改善

目標達成のための取組

- ①欠席生徒、不登校生徒がいつでも授業に参加できるように全学級・毎時間オンラインで授業を配信
- ②検温カード (学級・部活動) のデジタル化
- ③学習支援ソフトの活用による双方向の授業の実現、生徒の提出物のデジタル化 (ハイブリット授業)
- ④単元テスト・小テスト等のデジタル化 (授業改善の推進・効率化による適切な評価)
- ⑤学校からの配布物のデジタル化 (紛失防止)
- ⑥学校応援団、PTA、生徒、職員が一体となって HP を作成 (各活動紹介動画、進路指導説明動画、学校の教育活動の動画等)
- ⑦学校行事の一部リモート化 (各行事、講演会等のデジタル化)
- ⑧研修会の実施 (研修によるスキルの向上、授業改善の推進)
- ⑨デジタルシティズンシップ教育の推進 (研修の実施、家庭との連携、校区内小学校との連携)
・各教科年間指導計画に位置づけ ・実態調査 (生徒、保護者)、分析等 ・情報モラル教室実施
- ⑩各調査のデジタル化 (分析の効率化・集計の負担軽減)
- ⑪職員業務のデジタル化 (業務の効率化・負担軽減)
- ⑫給食事務、図書管理、保健業務のデジタル化
- ⑬プログラミング教育の推進 (県立新座総合技術高校情報技術科との連携)